



# 協力隊通信

家財 綾  
加藤 絵美

## 後藤・小野隊員を迎え、10月から4名で活動しています！

山形県地域おこし協力隊活動報告博覧会に4人で参加しました。また、協力隊インスタグラム開設から約1年。フォロワー数が700人になりました！少しずつイベントが行われるようになってきたので、これまでとは違う形で情報発信していきます。



地域おこし協力隊  
インスタグラム

### ◆ YMGTEXPOへ参加

10月10日、寒河江市最上川ふるさと総合公園にて、山形県地域おこし協力隊活動報告博覧会に参加しました。当初3月に開催予定が8月、そして10月に延期になり、ようやく開催されました。

県内10市町村が参加。各市町の地域おこし協力隊の活動内容についての説明やパネル展示、各地の特産品の展示などが行われました。

本町からは新協力隊小野・後藤含む4名で参加し、家財・加藤の活動報告パネル展示のほか、山菜加工品、雪室熟成珈琲、薪などの販売を行いました。

今後も地域の枠を超えた横のつながりを大切に活動していきたいと思えます。



### 移住定住コンシェルジュ 家財 綾

- ・移住者取材とポータルサイト更新
- ・おらんだラジオ出演【SNOWえっぐフェスティバル花火大会、いいのみらいマルシェについて】
- ・小国高校飯豊町巡り対応
- ・東京外国語大学スタディーツアー対応
- ・オンライン就農交流会参加
- ・地域再生セミナー参加
- ・山形県地域おこし協力隊活動博覧会
- ・プレゼン大会参加

- ・飯豊町PR動画SUP体験撮影
- ・長井高校探求学習対応
- ◇空き家・移住相談実績

9月21日～11月20日

- ・移住相談件数 1件
- ・移住希望者対応 2件
- ・空き家バンク問合せ件数 4件
- ・空き家内覧対応 3件
- ・空き家現地調査 1件

緊急事態宣言が解除され、移住フェアが東京で実施できるようになり、移住先を検討されている方が来町したりしています。「飯豊町の食を体験したい」「地域の方とお話ししてみたい」「空き家を見たい」と来町された方に町内を案内するとともに冬の滞在もお勧めしています。

### アウトドア指導など 加藤 絵美

- ・町長動画撮影・編集
- ・ミツロウキャンダル工房視察(朝日町)
- ・プールでカヌー&SUP体験実施(4日間)
- ・天狗山モニターツアー参加
- ・環境省エコツアー人材育成事業採択参加
- ・「飯豊の木のクラフトとグリーンウッドワーク」企画および実施
- ・短期間飯豊町に滞在してもらいながら、町にたくさんある広葉樹を活用して、木工の作品を制作するプログラムを行いました。講師は成瀬正憲さん。

鶴岡市で地域のものを現代の生活に合わせてリデザインして制作する傍ら、大学の講師もされています。滞在中は、町の木地師の歴史を調査し、また生木から生活用品を作るグリーンウッドワークの講座にも参加。これらをヒントに、栗とホオノキから作ったお盆とお椀のセットを制作してくれました。

### 共通して実施したこと

- ・ YMGTEXPO参加
- ・飯豊町PR動画SUP体験撮影
- ・置賜協力隊情報交換会
- ・飯豊町川西町議会交流会参加



町に沢山の広葉樹を伐り、生木から薪やスライムをつくる木工講座を行いました。乾いた木をまた連結させ、木製の木も、斧で切ったナイフで削ったり、難しいけれど面白い一日でした。